

緑樹

6月号

発行者

清川村立緑中学校

清川村煤ヶ谷1933

責任者 市川美紀子

Tel. 046-288-1241

ホ-ムパ-ツ'アト'レス

<http://www.kiyokawa->

[edu.jp/sch/midori-jhs/](http://www.kiyokawa-edu.jp/sch/midori-jhs/)

「貢献」

校長 市川 美紀子

緑中生最高のパフォーマンスの場、体育大会は六十七回を数えましたが、晴天にも恵まれ無事、終了いたしました。当日は、保護者や地域の皆様から応援をいただき、全力を出し切った一日でした。大変、ありがとうございました。

世の中ではグローバル化が言われて久しいのですが、その中でも注目するのは、「持続可能な社会」の実現に向けて、世界に目を向けることはもちろん、自然環境や未来にも思いを馳せるということでしょうか。地球レベルで物事を捉えることを常として、自分の生活を改善していくことを一人一人が心がけ、瑠璃色の地球を守りたいものです。

心を一つに 第六十七回 体育大会



5月24日(土)、第六十七回体育大会を実施しました。練習期間の1週間も天候に恵まれ、予行練習のみ雨で延期になりましたが、ほぼ予定通りに実施できました。大会当日は、初夏のさわやかな青空が

本校では、生徒が一日の大半を過ごす学校生活がより充実したものになるよう、学級経営や生徒の自治活動に主眼を置き、新年度をスタートさせました。

思春期の子どもたちが集う中学校で、小さな問題が起こる事は当たり前です。「ピンチをチャンスに変える瞬間」です。起こった出来事よりも対話によってどのように折り合いをつけていくかが見ものです。つまり、違いを生み出す作業です。

これには、相手の立場になって考えたり、出来事を他人ごとと捉えず、自分ごととして当事者意識を持つ「感性と直感」を育てることも必要です。そのために、参加体験型学習の有効性を確認し取り入れています。

また、幸いなことに清川村を挙げての伝統的な祭り、青龍祭への中心的な参加も約束されています。自然への畏敬の念や文化の継承等、知恵を働かせ、感性を育む恵まれた環境の中で、個々の中に在るダイヤモンドの原石を磨いてほしいと思います。

感謝

広がり、思いっきり競技が行えました。今年のスローガンは「戦え！攻めろ！守れ！」心を一つに友情パワー」。3年生のリーダーシップの下、赤組白組、そして1年生から3年生まで、実行委員や各組主将を中心として、一生懸命長い時間をかけてたくさんの練習を積み重ねて本番を迎えました。その強い思いが、競技に取り組み一人ひとりの真剣な表情や、応援合戦で見せた団結力やさわやかな笑顔に表れていました。

民生委員・青少年指導員紹介



5月7日(月)の学校朝会の中で、日頃地域で見守っていたいでいる民生委員・主任児童委員と青少年指導員の方々にご来校いただき、全校生徒にそれぞれ担当地区を中心にご紹介をしていただきました。最後に3年生の山口莉奈さんが生徒を代表して感謝の言葉を述べました。地域の皆様、どうぞ今後ともご支援をお願いいたします。

緑中からのお知らせ

緑中学校では、ホームページを開設しています。学習活動や行事における生徒の様子をタイムリーにアップしています。行事予定等も早くに掲載していきますので、一度閲覧くださり、活用してください。その上でご意見等もいただけるとありがたいです。よろしくお願いたします。

3校合同避難訓練・引き渡し訓練



5月1日(木)、14時20分に清川村で震度5弱の地震が起こったと想定し、避難訓練・引渡訓練を実施いたしました。

緑中学校では、清川村教育委員会の「学校における地震・風水害対応マニュアル」に従い、大規模地震警戒宣言が発令された場合や震度5弱以上の大地震が発生した際は保護者(代理人)への引き渡しを行います。

昨年度同様、幼稚園・小学校・中学校合同で訓練を行い、大きな混乱もなくスムーズに引渡しをすることができました。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。訓練中、生徒は真剣な顔つきで取り組んでいました。ご家庭でも防災についての話を話題に出していただければと思います。

学びづくり校内研について

本年度も緑中学校では「きよかわ学びづくり」のもと、校内研究を進めていきます。今年度のテーマは「わかり合う喜びを大切にした授業づくり」生徒の興味・関心を高める指導の工夫と言語活動の充実」です。今年度も3回の研究授業の他、他の教科を互いに見あってその授業の良いところを学ぶ、「相互授業参観」も行われます。校内研究会を通して、生徒のためによりよい授業ができるよう努めていきます。

また、毎日の学習時間を記録する「学びの足跡」も本年度も継続していきます。保護者の皆さまにも関心をもってください、ご協力いただけますようお願いいたします。

自分も相手も大切にすること

5月15日(木)6校時に1・2・3学年で性教育を実施しました。それぞれの学年の発達段階に合わせて、実施した内容は異なりますが、「自分を大切にすること」「自分だけでなく相手も大切にし、尊重する」は全学年に共通しています。性を学習することは、自身の心や体の成長に気付き、自分や相手を理解することの大切さを学び、貴重な学習です。授業後に生徒からは「男子と女子の考え方が違つことが分かり驚いた」「今まで男女の関わり方に少ししか興味がなかったが、将来に関係があるんだと思った」という意見が出ました。これから生きていく上で大切なことを学習した1時間となりました。

部活動の結果



5月3日(土)に三ツ沢公園陸上競技場において神奈川県中学校陸上競技選手権大会が行われました。男子共通百メートルで3年生の千葉優樹さんが11秒56の自己ベストで決勝に進み、7位に入賞しました。

5月17日(土)に夏季愛川町バスケットボール大会があり、男子バスケットボール部は荻野中学校と対戦しました。残念ながら負けましたが、最後まであきらめずに走り続けていました。

生徒総会議案検討



5月23日(金)の活の時間に、生徒総会に向けての議案検討を行いました。生徒総会では、昨年度の会計の監査、本年度の生徒会本部・各専門委員会の活動計画、本年度の予算案、会員である生徒から提出された案件について話し合われます。毎年計画されている2時間では足りないほどの活発な議論が行われています。今年も出だしは静かでしたが、だんだんと鋭い質問が始め、各委員会が答えられずに「委員会に持ち帰り検討します」と答える一幕もありました。生徒から提出された案件も各学年10を越え、学校に対する関心が高いことがうかがえます。その生徒総会は6月12日(木)に行われます。

6月の予定

- 5日(木) 1分間スピーチ(~20日)
- 6日(金) 宮ヶ瀬中との交流
- 9日(月) 学校朝会
- 12日(木) 生徒総会 PTA 高校訪問
- 17日(火) PTA本部役員会
- 20日(金) 生徒朝会
- 24日(火) 1学期期末試験(~25日)
- 27日(金) 総体壮行会

